

## がん対策の充実・強化について

【担当省庁】厚生労働省

### 効果的な啓発・勧奨モデル構築のための「がん検診受診勧奨事業」への採択

- ◆ 京都府では、がん検診の受診率向上に向けて、検診受診対象者に対する個別の受診通知（勧奨）や検診未受診者に対する再勧奨を行う市町村を支援するとともに、市町村、保険者・事業者との連携など多様な方法を駆使した効果的な啓発・勧奨を進めることとしているため、「がん検診受診勧奨事業（仮称）」の予算を確保していただくとともに、**京都府の事業を採択**していただきたい。

### 京都府立医科大学附属病院に設置する緩和ケアセンターの「緩和ケア推進事業」への採択

- ◆ 京都府では、緩和ケア病棟の整備を行う府立医科大学附属病院において、この施設を活用して、緩和ケアセンターを立ち上げ、緩和ケアチーム従事者や在宅緩和ケアを担う人材の育成を行い、緩和ケアの提供体制の整備と質の向上を図ることとしているため、「**緩和ケア推進事業**」の予算を確保していただくとともに、**京都府の事業を採択**していただきたい。

#### <厚生労働省の概算要求>

##### ◎がん検診・受診勧奨事業（仮称） 10.0億円（新規）

がん検診の受診者に対して、がん検診の重要性等についての理解を促進し、今後の継続的な受診を促し、がんによる死亡リスクの大幅な軽減を図る。

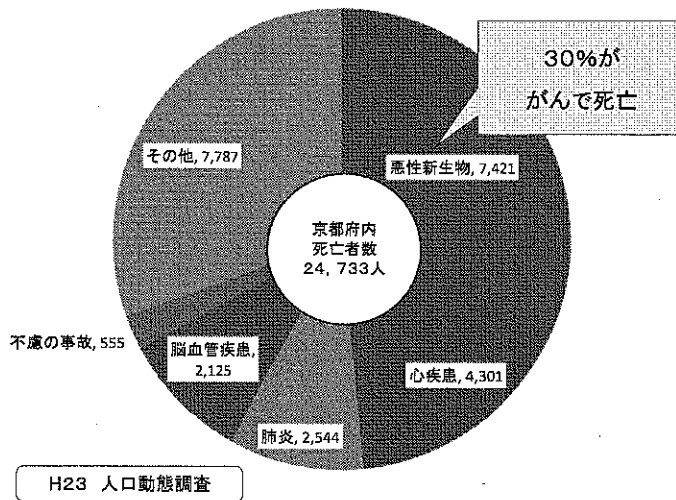
（がん検診オーダーメイド普及啓発モデル事業、がん検診地域職域連携モデル事業）

##### ◎緩和ケア推進事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 3.9億円

がん拠点病院等において、「緩和ケアセンター」を設置し、緩和ケアチーム等緩和と治療が実施できる体制を整備する。

現状・課題等

◎ 京都府内における死因順位別死亡者数（平成 23 年）



◎ 京都府におけるがん検診受診率（平成 23 年）

がんの種別	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん
受診年齢	40 歳以上の男女			40 歳以上の女性	20 歳以上の女性
京都	5.6 % (43 位)	13.8 % (40 位)	11.7 % (39 位)	20.2 % (22 位)	19.5 % (41 位)
全国	9.2 %	18.0 %	17.0 %	18.3 %	23.9 %

平成 23 年地域保健・健康増進事業報告

◎ 緩和ケアの推進

- 府内の緩和ケア病棟設置施設数等（平成 24 年度）

緩和ケア病棟設置施設数	6 施設
緩和ケア病棟病床数	1 4 2 床

- 府内の緩和ケア研修会…修了者数（平成 24 年度）

医師	1,040 名
薬剤師、看護師等その他医療従事者	774 名

- 府内の緩和ケアチームのある医療機関数（平成 22 年度京都府緩和ケア実態調査）

医療圏	丹後	中丹	南丹	京・乙訓	山城北	山城南	京都府計
医療機関数	1	7	1	17	3	1	30

【京都府の担当部局】

健康福祉部 健康対策課 075-414-4739